

市長メッセージ(陽性確認者の報告と緊急事態宣言の延長等)

【令和 3 年5月7日発表】

本日は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態措置の延長について、及び、京丹後市内での最近の陽性確認者の状況のご報告と、予防対策の改めての徹底についてお願いをさせていただきます。

まず、最新の本市の陽性確認の状況ですが、本日の陽性確認者の確認はございません。ただ、この一週間では断続的に合計4人の陽性が確認されるとともに、京阪神など関西広域において感染拡大が継続しており、まだまだ、まだまだ、予断を許しません。

このような中、報道等にもありますように、今月11日までの間を予定としていました京都府全域を対象にした「緊急事態措置」につきまして、更に20日間延長して5月31日までの間、継続実施をすることとされたところです。

まずは、この間、市民の皆様、飲食事業はじめ各種事業者の皆様、そして何より医療・保健関係はじめエッセンシャルワーカーの皆様には、感染対策のための大変なご負担、ご腐心をいただき、改めまして、本当にありがとうございます。皆様の大切なご尽力により、引き続き、本市として、おおむね最低限の感染状況に抑え込みつつあり、感謝を申し上げます。

とはいえ、緊急事態措置の延長にみられますように、京阪神など関西や全国の感染状況からは、まだまだ予断を許しません。引き続き、大切なご苦勞、ご負担をおかけしますが、今後とも、気を許すことなく、感染予防の徹底を、ぜひよろしくお願ひ申し上げます！具体的には、

- 1.日中も含めた不要不急の外出・移動の自粛及び発熱の際の通勤・登校等を控えること
- 2.飲食店に関し、酒類等を提供しない場合の営業時間の制限(夜 8 時までとされています。)
- 3.屋外での集団での飲酒などの自粛、そのほかにも一定の公共施設の休止など施設の使用制限や関係団体等が定めた感染防止ガイドラインの徹底など、様々な分野で、大切な感染防止の徹底を、ぜひよろしくお願ひいたします。

京丹後市として、市民の皆様の健康を全力で守り、市民生活とご生業・ご事業をしっかりとお支えしてまいります。

ワクチンの接種についても、先月 26 日より高齢者施設の入所者から接種を順次、進めております。一般高齢者には、今月 16 日より集団接種会場での接種から

本格的に開始できる見込みです。引き続き、円滑な接種の進行に向け、万全に準備を進めてまいります。

いずれにしても、大切なことは、基本的な感染防止対策の徹底です。お一人お一人が、「うつらない、うつさない行動を！」が大切です。このため、近くで会話する時は必ずマスクを心がけましょう。また、飲食機会における感染防止対策、例えば会話時のマスク着用、入店・退店時等手指の消毒、時間・人数は2時間以内・4人以内を目安に、などの〈きょうとマナー〉の徹底も重要です。ご家族様以外のホームパーティなどもお控えくださいますようお願いいたします。この点、関係の皆様には、長期間にわたって様々なご負担をおかけしますが、ご協力の御無理を伏せてお願い申し上げます。

また、全ての市民の皆様には、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への御配慮は、徹底的に行っていただきたいと思っております。

そして、ぜひともお願いしていることは、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でご支援をしております。市民の皆様にもどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、ご自身と大切なご家族、友人・隣人を守るため、また、地域の医療を支え守るため、必要な感染予防の対策を徹底的に継続し、市民みんなで力を合わせて、この難局をみんな一緒に乗り越えていきましょう！

令和3年5月7日

京丹後市長 中山 泰